

2025 年 10 月 8 日

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
会員各位

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
人財委員会・育成 G
事務局

2025 年度 MISA 中堅社員研修④（オンライン開催）

システム開発におけるレビュー技法

～効率的に重大欠陥を指摘する～

今般、協会主催にて表題研修をオンラインにて開催いたします。

プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法を学習します。

レビューはテストと並んでソフトウェア品質を確保する重要な役割をもっています。しかし、プロジェクトではレビューを行う際に「知識不足」「様々な誤解」「視点のズレ」などから、レビューの効果が十分に出ていない場面を目にします。様々なレビュー技法の特徴を学び、その後もっともプロセスが明確なインスペクションの流れを知ることによって自社に合わせたレビュープロセスを考えていただきます。なお、レビューで役立つ生成 AI の活用方法についても説明をいたします。

是非、若手から中堅エンジニアのステップアップにご活用ください。

※本研修は R5 年度開催「システム開発におけるレビュー技法」のカリキュラム改訂版です。

記

- ◆ 研 修 名： システム開発におけるレビュー技法 ～効率的に重大欠陥を指摘する～
- ◆ 対 象： システム開発に携わる方（MISA 会員／非会員は不問）で、
 - ・レビューを主催する方、もしくはレビューに参加する方
 - ・レビューを効率よく進めたいと考えているリーダー層の方
 - ・レビューで重大な欠陥が見つからないとお悩みの方 など
- ◆ 日 時： 2025 年 12 月 12 日（金） 9：30～17：30 （7 時間）
- ◆ 実施方法： ZOOM によるオンライン形式。
- ◆ 受 講 料： MISA 正会員：19,800 円／MISA 賛助会員および特別会員：23,100 円／
一般：26,400 円（いずれも消費税 10%・テキスト代込み）
※申込締切後、MISA 事務局より参加費用振込みのご案内を致しますので、
案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申 込 先： Web フォーム、または申込書を E-mail または FAX でお送りください。
Web 申込： <https://www.misa.or.jp/review2025/>
MISA 事務局 E-mail： misa@misa.or.jp FAX：022-217-3055
- ◆ 定 員： 20 名
- ◆ 申込締切： 11 月 27 日（木）
- ◆ 問合せ先： MISA 人財委員会・育成 G 研修担当
（公財）仙台市産業振興事業団 及川
E-mail： koyoushien@siip.city.sendai.jp TEL：022-748-6877

＜オンライン開催にあたっての注意点・お願い＞

1. ご用意いただくもの

- PC（Web カメラ必須）・イヤホンマイク・通信環境等、受講に必要な機材。
- 使用予定ツール：ZOOM（チャット含む）、OneDrive、Office ソフト。
ブラウザ版でもかまいません。また、アカウントは不要です。
- 研修資料は、OneDrive 経由でデータ配布いたします。

2. ZOOM について

- 画面共有（講師・受講者双方）のほか、ブレイクアウトセッションを使用します。
- 自社会議室などに複数名集まって受講される場合でも、各人が ZOOM 接続してください。
- 研修の質を高めるため、カメラは必須といたします。（休憩時、一時離席時を除く）
- チャットを使用する場合がございます。

3. 受講者メールアドレス、OneDrive について

- 事前および当日の連絡、研修資料の事前配布、演習中のファイル共有などに使用します。
- 研修前日までに、事前連絡として Zoom リンク・OneDrive リンクを受講者あてにメール送信します。

MISA（一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

システム開発におけるレビュー技法

～効率的に重大欠陥を指摘する～

カリキュラム

プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法を学習します。

レビューはテストと並んでソフトウェア品質を確保する重要な役割をもっています。しかし、プロジェクトではレビューを行う際に「知識不足」「様々な誤解」「視点のズレ」などから、レビューの効果が十分に出ていない場面を目にします。様々なレビュー技法の特徴を学び、その後もっともプロセスが明確なインスペクションの流れを知ることによって自社に合わせたレビュープロセスを考えていただきます。また、レビューで役立つ生成 AI の活用方法についても説明をいたします。

※本研修は R5 年度開催「システム開発におけるレビュー技法」のカリキュラム改訂版です。

日 程	2025 年 12 月 12 日（金） 1 日間 9：30～17：30
会 場	オンライン
対 象	・レビューを主催する方、もしくはレビューに参加する方 ・レビューを効率よく進めたいと考えているリーダーの方 ・レビューで重大な欠陥が見つからないと悩んでいる方 など ※MISA 会員／非会員は問いません。
前提知識	・システム開発に携わっていること
効 果	1. レビューの本質を理解し、効果を高めるためにどのような意識でレビューに望むべきかを知る 2. 工程別（要件確定、デザイン、コード）レビューの視点を知り、漏れがないレビューを行う技術を習得する 3. 様々なレビュー技法のメリット・デメリットとそのプロセスを理解し、効果的なレビューを行う技術を習得する
カリキュラム	1. 効果的なレビュー実施のポイント 1) レビューの目的 2) レビューとテストは品質向上の両輪 3) 欠陥の指摘に関する間違いの事例と対策 4) レビュー運営に関する間違いの事例と対策 5) レビューの効果を上げるスキルの向上 2. 工程別レビューにおける視点 1) 要件確定レビュー 2) デザインレビュー 3) コードレビュー

裏面に続く

	3. レビュー技法の種類と利用場面に合わせた使い分け 1)レビューの種類と概要 2)代表的なレビュー技法 ①パスアラウンド：特徴とメリット・デメリット ②ペアレビュー：特徴とメリット・デメリット ③ウォークスルー：特徴とメリット・デメリット ④インスペクション：特徴とメリット・デメリット 4. レビュープロセスと効果的な進め方のポイント（インスペクションを例に解説） 1) レビュー計画の立て方 2) 概要説明：メンバーへの説明が必要な時 3) 事前準備：レビュー効果を高める事前準備 4) ミーティング 5) 修正、フォローアップ ※ カリキュラムは、当日受講者の状況等を踏まえて一部改変する場合があります。
--	--

◆ 講師プロフィール

宿澤 直正（しゅくざわ なおまさ）

セイ・コンサルティング・グループ株式会社
<http://www.saycon.co.jp/>

中小企業診断士、上級システムアドミニストレータ、
産業カウンセラー、愛知工業大学非常勤講師。

SE としてシステム提案・構築を経験後、現在は中小企業向け
に IT を活用した経営革新、創業支援、人材育成支援、および
研修・セミナー講師を中心に活動中。

得意分野は、情報化戦略立案、「見える化」による組織の活性化、インターネットを活用した販売促進、
クラウド、モバイルデバイス、ソーシャルメディア関連など。



申 込 書

システム開発におけるレビュー技法 ～効率的に重大欠陥を指摘する～

開催日： 2025 年 12 月 12 日（金）

①窓口担当者情報（請求書送付先）

企業・団体名			
郵便番号		住所	
所属・役職			
氏名		フリガナ	
電話番号			
E-mail			
(特記事項、要望など)			

②参加者情報

No	氏 名	所属・役職	社会人 経験年数	E-mail
1	(フリガナ)		年	
2	(フリガナ)		年	
3	(フリガナ)		年	

<注意事項>

- ・ 4 名以上のお申込みの際は、恐れ入りますが申込書をコピーしてご入力ください。
- ・ 参加者メールアドレスについて：受講にあたっての事前連絡は、参加者あてに直接メールいたしますので、正確にご入力ください。また、当日の緊急連絡に使用する場合がございいます。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。

送信先：MISA 事務局 TEL. 022-217-3023 Fax. 022-217-3055 E-mail. misa@misa.or.jp